

女性の活躍を
サポートします！

女性のチャレンジ通信

vol.4

地域活動や社会活動を始めたい、活動を広げたい、情報が欲しい…！
そんな女性たちの“チャレンジ”をサポートする場所「女性チャレンジ応援拠点」。
開室時間は常時女性のコーディネーターや専門スタッフが在室。
あなたのお話をうかがいます。そんな拠点からお届けする、ニュースレターです。



✿ スタッフコラム「新春迎え、チャレンジを一步前へ！」

新しい年が始まりました。寒さはこれから本番ですが、日も伸び始めました。太陽の光も少しずつ輝きを増してきます。旧年中のことには一区切りつけて、気持ち新たに、今年を始めましょう。

「女性チャレンジ応援拠点」もスタッフ一同、気持ちを新たにしています。昨年1月に開設して、年明けとともに1周年を迎えます。あっという間に一年が過ぎましたが、本年もみなさんのチャレンジに寄り添い、それぞれにふさわしい応援に努めます。

チャレンジを心に秘めている方は、まずは一步、外へふみ出してほしいと思います。ある程度の情報はネットで得られる世の中ですが、チャレンジは多種多様な人や組織との関わりの中で展開されます。その入り口のひとつが「女性チャレンジ応援拠点」です。

チャレンジを志す人や組織を応援する社会的な体制は、今やかなり充実しています。営利または非営利、大規模、小規模、それぞれに合ったたくさんの支援機関や支援策があります。あとは自分のチャレンジのテーマに応じたところを選べばいいのです。

それがわからない…という方は、まずはインターネットなどの情報を比較して、ある程度絞り込み、実際に相談に出かけてみましょう。その支援機関の空気感、あるいは自分との相性というようなものもありますから、億劫な気持ちを押ししても、やはり出かけてみましょう。



「女性チャレンジ応援拠点」には主な支援機関の情報を閲覧できるファイルや広報物を備えています。スタッフが話をうかがって、相応しい場をご案内もしています。利用されるみなさんに「応援拠点ならではの」と思ってもらえれば幸いです。

みなさんやみなさんの回りに何をどう一歩ふみ出せばいいか迷っている方がいらっしゃれば、どうぞ「女性チャレンジ応援拠点」のことを教えてあげてください。拠点へ出かけることから、未来が拓けます。



あなたにぴったりの活動のしかたを
一緒に探していきます。
まずはお気軽にお越しください！



スタッフ

イベント報告

女性チャレンジ応援拠点では、地域活動や社会活動を始めたい、活動を広げたい女性たちを対象に、ステップアップのきっかけになるようなワークショップや交流会などのイベントを開催しています。

魅力が伝わる人が集まる 届く！【広報】のコツ＆ランチ交流会

平成 29 年 11 月 18 日（土曜日）10 時～13 時
会場：クレオ大阪中央
講師：菊池 信孝さん（NPO 法人インターナショナル）

「企画をしたものの、人が集まらない」「対象にちゃんと届いているか分からない」…チャレンジ応援拠点来室者の相談でもよく出るテーマです。そんな悩みにこたえるために、基本的な広報プロセスの考え方や広報ツールの効果的な活用、心に響くキャッチコピーのポイントなどを学ぶワークショップを開催しました！

講師の菊池さんは、学生時代に宗教上の理由などから「食べられないもの」がある外国人の友人との食事に苦労した経験から、食物アレルギーや病気を抱えていたり、ベジタリアンの方にとっても役立つ、誰もがひと目で食材を把握できる絵文字「フードピクト」を開発し、インターナショナルを設立。今はソーシャ



ルビジネスの分野で広く活躍されています。広報の専門知識と共に、自身の想いから始まった活動を広げていったロールモデルでもあることも、チャレンジ応援拠点の利用者にとっては身近な存在です。

「情報のつくり方」と「広報の基本プロセス」について、実際の新聞記事やCM、チラシなど具体的な例をあげながら、映像による事例紹介や、体感を通して学ぶ参加型のワークショップなども多数取り入れて分かりやすく解説いただきました。新たな視点で見てみる



と、普段何気なく見ているチラシや広告、CMにも考え抜かれたしかけがあることに気がきます。後半の受講者それぞれの活動を元に、

自分でキャッチコピーを考えるワークショップでは、教室内を歩きまわって他の人のつくったコピーを見ながら、お気に入りのものに印をつけるなど、客観的な視点で評価をし合う経験が新鮮で、大変好評でした。

その後のランチ交流会は、お互いの活動やセミナーの感想などを共有したり、名刺交換やLINE交換したりと大いに盛り上がりしました。PRタイムでは、「これから自分の活動を広げるために頑張っていきます！」と宣言する方、「今回の内容が良かったのでぜひ自主的に復習会をしたい！集まりましょう」と提案される方も。

今回のイベントの学びを活かし、広報を見直して活動が広がった！というご報告も、ちらほら拠点に届いています。自作のチラシを見てほしい、活動のPR法に行き詰っている…などのご相談も、ぜひ気軽にご相談くださいね。



参加者の声 (一部)

「口頭で説明した後、すぐに視覚的な映像等が流れてとても分かりやすかったです。ランチ会があるのもよかった。」

「伝えたい情報は4視点から整理するという事の大切さを分かりやすく教えていただきました。」

「ちょうどチラシやHPを作成するタイミングで、整理と発見ができて良かったです。」

「自分で考えたキャッチコピーを他の方に見てもらうワークが、という言葉が人に響きやすいか分かり有意義でした。」

🍀 チャレンジの先輩にきく！ 活動を始めるヒントvol.10

同じ想いのママを応援したい！ 子育てママの第一歩

yuyuさん
(アイシングクッキー講師/
ママファンタジーメンバー)



孤独な子育ての日々

yuyuさんは鹿児島県出身。大阪での慣れない暮らしの中で始まった子育ては、周りに頼れる友達もなく、孤独な日々を過ごしていました。そんな中インターネットで何気なく目にした「城東区役所」のホームページ。今思い出すとなぜそこにたどり着いたか思い出せないくらい、当時のyuyuさんにとっては偶然の出会いでした。「子育てママパパのための情報発信講座」参加募集記事の「一時保育無料」という文字が飛び込んできました。「子どもを無料で預かってくれて、無料で勉強させてもらえるなんて！」と、すぐに受講を決めたそうです。

講座では、地域で活躍されている先輩子育てママの話や情報発信について学び、後日開催された交流会で、他の講座の受講生で結成したママ達のグループ「城東Mom」のメンバーと出会ったことが、その後のyuyuさんのチャレンジに繋がっていきます。

好きなことを仕事にするという不安

yuyuさんは子どもの頃からお菓子作りが大好き。おとなになってからも時間があればお菓子を焼いたり、アイシングクッキーを作ったりしていたそうです。学生時代は将来はパティシエになる道も考えましたが、自分の好きなことを仕事にしたら辛くなった時に逃げ場がなくなるし、大好きなお菓子作りが嫌いになるのでは…という不安が先に立ち、卒業後は全く違う銀行員の道に進まれました。



そんなyuyuさんの考えが変わったきっかけは、平成29年3月に「城東Mom」がクレオ大阪東と共催したイベント「つながりMAMAフェス」に出展したことでした。アイシングクッキー体験ブースに参加してくれた子どもたちの笑顔があまりに嬉しくて、「もっと本格的にやっていこう」と決意したそうです。資格取得や自宅でのアイシングクッキー教室の開業準備と同時に、子育て中のママ同士がつながってお互いに応援できる場がもっと身近にあったらいいという想いが膨らんだというyuyuさん。今では、「城東Mom」から発展し、個々の得意分野を活かした講座の開催や、子育て中の方の起業支援などを支援する「ママファンタジー」のメンバーとしても、活躍されています。好きなことを仕事にすることが不安だった10代とは違い、好きなことを仕事にしたい、同じ思いのママを応援したい気持ちに変化していったそうです。

どこにいても、自分らしく働くために

yuyuさんの夫は転勤族。いつかは大阪を離れるかもという気持ちが頭をよぎります。どこにいても自分らしく働くために、アイシングクッキーの資格が必要でした。夫にはこれからの自身の人生にこの事がどれほど重要か、将来のビジネスプランも含めた熱い想いをプレゼンし、応援を得ることに成功。今ではyuyuさんの仕事を身近で応援してくれる心強い存在になっているそうです。

これまでの活動を通して、徐々に進みたい道も見えてきました。親子の笑顔に出会う場を作りたい、大阪を離れても自分の想いを大事にしていきたい、ママが輝き家の中が明るくなるためのサポートをしていきたい、「ママファンタジー」の活動をもっと発展させていきたい。そんな新たな夢の実現に向けてスキルやネットワークを広げるために、チャレンジ応援拠点の文章講座ワークショップや、ミニサロン、クレオ大阪の起業セミナーなどにも積極的に参加されています。孤独な子育てを経験したからこそ、チャレンジへの原動力がyuyuさんをますます輝かせていると感じました。



イベントのご案内

想いをカタチにしたい女性のためのチャレンジ☆交流会 ～活動を知り、自分軸を見つける～

参加無料

だれかの役に立つ活動への想いやアイデアを持っているものの、どこから始めたらよいのか、どう広げたらよいのか、迷っていませんか？相談事例から非営利な活動の意義や特徴について学んだり、あふれる想いや思考を整理し、活動の【軸】を見つけることで、あなたをめざすべきチャレンジを探ります。情報交換や交流もしながら、春に向けてそれぞれの新しいスタートをめざしましょう！

日 時：平成30年2月24日（土曜日）10時30分～12時30分

テーマ&講師

★非営利な活動って？～コミュニティビジネス・ソーシャルビジネス・NPOとは～
高見 理恵さん（認定NPO法人大阪NPOセンター事務局職員）

★ちらばる思考の整理法「あなた【軸】をみつける」ことから始めよう

リー・ヤマネ・清実さん（女性チャレンジ応援拠点コーディネーター、パーソナル・アシスタント・ギャラリーLEE`S代表）

会 場：クレオ大阪中央（地下鉄谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘」より徒歩約3分）

定 員：30名（申込先着順）

対 象：地域活動・社会活動に参画する意欲を持つ女性

申 込：電話・FAX・メールにて、イベント名・氏名・連絡先（電話・ファックス番号）を事務局へ。



ミニサロン **参加無料** 一部材料費あり

拠点に人が集まり、知り合うきっかけになる、ミニ講座やおしゃべり会を随時開催しています！拠点の雰囲気が知りたい方、他の人がどんなふう在活动中始めたのかを聞いてみたい方、自分の活動についても話がしてみたい方、情報交換したり一緒に作業をしたりしながら、みんなでおしゃべりしてみませんか。



わたしを見つめるカフェ時間

・・・1月～3月開催のミニサロン・・・

- 私のおすすめ本・もちより会
- ちょっぴり気になる更年期☆おしゃべり会
- ママのための「お片付け×知育」サロン
- 子育ておしゃべりお茶会
- SNSをはじめよう！Facebook入門

日時・詳細は、ホームページ、Facebookでご確認ください♪



私のおすすめ本・もちより会



おとなのための折り紙サロン



私もこんなミニサロンを開催してみたい！というアイデア・企画がある方は、チャレンジ応援拠点へお越しください♪



イベント情報、拠点ニュースなどなど…
各種、情報発信しています！

ホームページは
こちらから



facebookは
こちらから



LINE® はじめました！
友だち登録はこちら



編集・発行 女性チャレンジ応援拠点

場所 大阪市天王寺区上汐5-6-25
クレオ大阪中央 4階
電話・FAX **06-7659-9640**
e-mail women-kyoten@danjo.osaka.jp
運営団体 **大阪市男女いきいき財団**

開室日 ※日・月曜日、祝日、祝休日の翌日は休室

火	水	木	金	土
10:30 ↓ 12:30	18:00 ↓ 20:00	13:00 ↓ 15:00	10:30 ↓ 12:30	13:00 ↓ 15:00

開室時間内は自由に入出りいただけます。お気軽にお立ち寄りください。

